



東中学校だより(1) 令和3年4月7日

# 麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より

佐久市立東中学校

〒385-0007 佐久市新子田 1396-1

Tel.67-2392



## 祝 ご入学

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆さま、お子様のご入学、誠におめでとうございます。我が子の姿を見て、感慨もひとしおのことかと思えます。満開の桜も皆さんを迎えてくれました。2・3年生および職員一同、心からお祝い申し上げます。

## 令和3年度がスタートしました

84名の新入生が入学しました。入学式の中で話された校長先生、新入生代表、生徒会長、保護者代表の“ことば”にもう一度ふれてみましょう。

### 入学式 学校長式辞より ～自分と違った考えの人とどう過ごすか～

小学校を無事に卒業し、今日の晴れの日を迎えた84名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんが、実り多い中学校生活を送ることを期待して、本校の重点目標について話をします。今年度、本校の重点目標は4つあり、その要点の部分を申し上げます

一 言語や情報を使いこなす 二 自主・自立 三 あいさつ、清掃 四 他者への思いやり



となります。今日はこの中で、「二 自主・自立」についてお話します。

自主・自立をめざすために、今年度本校では「自分と違った考えの人と過ごす」ということをベースの一つに据えました。これからの学校生活の中で、また将来社会に出た時に、必ず自分と違う考えの人と出会います。そんな時にどうするのか、そのための練習、また付き合い方をしっかり身につけておくことが大事です。

気の合った仲間と楽しく過ごすことは誰でもできます。しかし、そういう人はわずかで、どちらかという、あまり気の合わない人や、距離のある人の方がむしろ多い。でも、そんな人たちとでも、一緒に活動をしなければならない場面がある、みなさんもそういう経験があると思います。そんなときにはどうしたら良いか、意見が対立したらどうするのか、意見を同じくすべきなのか、それとも違いを認め合うのか、そういったことを考えていくことを通して、どんな人とでも一緒に仕事ができる、違う考えの人がいても安心できる、そんなスキル、生き方を身につけていってほしいと思います。

私たちは、意見を否定されると、どうしても人格そのものを否定されたかのような気になって、怒ってしまったり、口を利かなくなったりすることがあります。しかし、お互いにしっかり意見を言って、納得できるところとできないところがあった時には、「ここは同じ考えだけど、ここは違うね」と理解し合うことが大事になります。そのためには、自分の考えをしっかりと相手に伝えるように言うこと、そして相手の考えをじっくりと聞いて理解すること、その二つの力が必要になります。

自分が言うだけではダメだし、相手が言わなければダメです。そのことは、重点目標の「一 言語や情報を使いこなす力」に関係してくることになります。

### 新入生代表あいさつ(飯野瑠璃さん) ～心地よい緊張感と入学の喜び～



暖かな春の訪れを感じる今日の良き日。大きな希望を胸に私たち84名はこの東中学校に入学します。本日はこのような素晴らしい入学式を開いていただきありがとうございます。

今、私たちは中学校進学という節目を迎え、心地よい緊張感とともに入学の喜びを感じています。

中学校進学にあたり、私が期待していることは教科ごとに多くの先生方から授業を受けることができることです。新たな気持ちで学習も計画的に行い、より深く学びたいと考えています。また小学校にはなかった部活動や生徒会活動に参加できることも期待しています。

入学前に送っていただいた中学校生活の紹介DVDを見て、活動内容がより具体的にイメージできるようになりました。特に生徒会行事「白樺

祭」は楽しそうな先輩方の表情が心に残っています。私たちもその一員となって、一緒に活動できることが今から待ち遠しいです。

最後になりますが、先生方、先輩方、地域のみなさま、私たち新入生はわからないことばかりですが、温かいご指導よろしくをお願いします。新しく出会った仲間と支え合い、東中学校の生徒という誇りをもって、早く新しい中学生活に慣れるようにがんばります。

## 新入生歓迎のことば（生徒会長 片桐楓人さん） ～失敗を恐れず全力で～

新入生のみなさんは、一人ひとり違う気持ちを抱いていると思います。生活する環境が変わり、楽しみに思っている人もいれば、不安に思っている人もいると思います。ですが、失敗を恐れず何事にも全力で取り組み、大切な思い出や成長につながります。あまり緊張し過ぎず楽しい中学校生活を送ってください。

中学校ではたくさんのことが新たに始まります。例えば部活動です。部活動では仲間たちと日々練習に励み、大会やコンクールに臨むことでたくさんの経験を積むことができます。

また中学校では、生徒会があります。生徒会では、よりよい学校にするために各委員会、そして全校の生徒一人ひとりが様々な活動に積極的に取り組んでいます。文化祭やクラスマッチなどたくさんの活動があるので、新入生のみなさんも積極的に参加して一緒に生徒会を盛り上げていきましょう。

中学校では、小学校よりも勉強が難しくなります。それに加え部活動もあるので、両立はとても難しいです。

「どうすればいいんだろう」と悩むこともあるかもしれませんが、そんな時こそ友達や先輩、先生方を頼ってください。自分一人だけで抱え込むよりも気持ちも楽になります。そして悩みを乗り越えるヒントをもらえると思います。なによりその悩みを乗り越えた先には自分自身の成長が待っているでしょう。

## 保護者代表あいさつ（遠藤智里さん） ～なりたい自分を想像し、たくさんの努力を～



本日は、子どもたちの為に入學式を執り行っただき、本当にありがとうございます。新型コロナウイルスの感染拡大が心配される中、今日この日を迎えることができたことに、保護者として安堵感と喜びの気持ちでいっぱいです。校長先生をはじめ、皆様に心より感謝申し上げます。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。いよいよ中学校生活の始まりですね。期待と不安で胸がいっぱいではないかと思いますが。中学校生活は、小学校生活の半分の三年間です。きっとあっという間に過ぎてしまうと思います。なりたい自分をぜひ想像してみてください。そして想像だけではなく、実現するためにた

くさんの努力をしてください。

中学校生活では楽しいこと、辛いこと、いろいろな出来事があると思います。一つ一つの出会いや経験そのすべてがみなさんにとって素晴らしい財産となるはずです。共に学ぶ友人を大切に、認め合い、お互いを高め合い、実りある三年間になることを期待しています。

私たち保護者、そして先生方、先輩のみなさん、地域のみなさまがみなさんを見守り、支援を惜しまないつもりです。

## 新しく8名の先生方をお迎えしました

本年度、8名の先生方が加わりました。建学の精神とでもいう「流汗悟道」を胸に多くの汗をかき、東中の「本年度の重点」ために努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

召田 幸司（めすだ こうじ） 先生  
林 深志（はやし ふかし） 先生  
直井 美里（なおい みさと） 先生  
山口 美幸（やまぐち みゆき） 先生  
水野 綾乃（みずの あやの） 先生  
伴野 健（ともの たけし） 先生  
竹内 まさ子（たけうち まさこ） 先生  
辻 菜歩（つじ まほ） 先生

教頭	上田市立第三中学校より
国語	小諸東中学校より
美術	立科中学校より
社会	小海中学校より
養護	長野市立鍋屋田小学校より
国語	浅間中学校より
事務	市職の事務の先生として
S S S	スクールサポートスタッフとして

### 〈本年度の重点〉

- 1 言語や情報を使いこなす力をつける
- 2 自主・自立をめざす
- 3 挨拶や清掃など基本的な生活力の確立
- 4 他者への思いやり